

2016 4 Nations Invitational (AUS)-Darwin

大会名	2016 4 Nations Invitational	日 付	2016/6/1
場 所	Darwin (AUS)	天 候	晴れ
試 合	第2戦	通算結果	日本1敗1分

Country	RESULT	Country																
日本 JAPAN	1	1 インド INDIA																
<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="width: 10%;">1Q</td> <td style="width: 10%;">0</td> <td style="width: 10%;">-</td> <td style="width: 10%;">1</td> </tr> <tr> <td>2Q</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3Q</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>4Q</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>0</td> </tr> </table>			1Q	0	-	1	2Q	1	-	0	3Q	0	-	0	4Q	0	-	0
1Q	0	-	1															
2Q	1	-	0															
3Q	0	-	0															
4Q	0	-	0															

Start	No.	Name	備考
✓	1	浅野 祥代	GK
✓	2	林 なぎさ	
✓	3	小野 真由美	
✓	5	柴田 あかね	
✓	6	阪口 真紀	
✓	7	中島 史恵	
✓	8	西村 綾加	
✓	10	中川 未由希	C
5	11	野村 香奈	
7	13	及川 栞	
✓	14	永井 友理	
✓	15	永井 葉月	
5	16	湯田 葉月	
5	17	三橋 亜記	
	18	大家 涼子	GK
5	19	清水 美並	
5	20	真野 由佳梨	
✓	21	河村 元美	
監督		永井 祐司	
UMPIRE		CHURCH Amber (NZL)	

Start	No.	Name	備考
7	1	KAUR Navjot	
✓	3	EKKA Deep Grace	
6	4	MONIKA	
✓	8	PRADHAN Mikki	
5	10	THOKCHOM Anuradha	
31	11	SAVITA	GK
✓	13	ETIMARPU Rajani	GK
✓	15	RANI Poonam	
✓	16	KATARIYA Vandana	
✓	17	DEEPIKA	
✓	19	TOPPO Namita	
6	20	RUAT Feli Hnialum	
5	24	YADAV Renuka	
✓	26	LAKRA Sunita	
✓	27	PUKHRAMBAM Sushila	C
✓	28	RANI	
6	30	DUBEY Preeti	
✓	31	MINZ Lilima	
監督		HAWGOOD Neil	
UMPIRE		MURRIE Rhiannon (AUS)	

Country	Min	Name	Action	Score
IND	7	RANI Poonam	PC	0-1
JPN	19	永井 葉月	PC	1-1

Country	Min	Name	Action	Score

1st Period
 インドのセンターパスにより前半戦が開始される。立ち上がりからお互いに一步もひかない攻防が続く、それでも日本は高い位置からプレスをしかけ主導権を握ろうと試みる。6分、最初のシュートはインドであった。日本は23m付近でのパスをひっかけられシュートを許すがGK浅野がはじきかえしピンチを脱する。日本は素早いサイドチェンジからチャンスを作り出そう試みるが、パスがあわずベースがつかめない。7分、日本は右サイドからサークル内をまわり込まれPCを奪われ先制される。その後も日本は何とかチャンスを作り出そうとするが、自陣からのボール回しが安定せず、逆にカウンターを許しPCを連続で奪われる。

2nd Period
 19分、センターライン付近から阪口と西村が素早いパス交換で相手MFの裏へ出ていく。更に、23m付近からサークルトップで待つ三橋にボールが入る。これを受けた三橋がドリブルで突破しようとしたところを反則で止められPCを獲得する。このPCを永井葉月が決め同点とする。22分、サークル内へ打ち込んだボールを河村がシュート。このボールが相手のスティックに当たりゴール前へこぼれる。このボールに湯田が反応したが決めれない。23分、24分とチャンスを迎えるが追加点が奪えない。前半終了間際にも、清水、中川がシュートするが枠を捉えることができず前半終了。

3rd Period
 日本のセンターパスにより後半戦が開始される。後半に入り、インドは左サイドへボールをまわしドリブルで突破をはかろうと試みる。これに対し日本は粘り強い守備でインドの突破を許さない。44分、サイドチェンジから柴田、永井友理へとボールが渡る。これを左サイドで受けた永井友理がサークル内で受け角度のないところからシュート。河村がとび込むが決まらない。

4th Period
 少しずつ日本のペースで試合が進む。49分、相手ボールを林がインターセプトする。このボールを素早く林から、永井葉月、中島、河村とつなぎ、河村がドリブルで持ち込みシュートするが決めることができない。53分、カウンターからPCを奪われピンチを招くが得点を許さない。その後も、お互いにチャンスを作り出そうとするが最終の場面でかみ合わず、結局、1-1のまま試合が終了した。

日本	1	PC数	4	インド
	9	シュート数	3	